

現 行	改 定 後
<p>情報共有システムに係る特記仕様書作成例（参考）</p> <p>【工事】</p> <p>情報共有システム利用の対象工事</p> <p>1 本工事は、情報共有システムを利用する対象工事であり、情報共有システムを利用することを原則とする。ただし、契約締結後に受注者が監督職員と協議し、通信回線を確保出来ない等の理由により利用することが困難と判断した場合は、この限りでない。</p> <p>2 情報共有システムの利用に関する費用については、共通仮設費の率分に含まれる。また、登録料及び利用料については、受注者が支払うものとする。</p> <p>3 情報共有システムの利用については、「山形県情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。</p> <p>4 これらに定められていない事項は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>5 要領等</p> <p>要領・ガイドラインは、山形県のホームページから入手できる。</p> <p>山形県のホームページ（ https://www.pref.yamagata.jp ）</p> <p>→ 県政情報</p> <p>→ 組織案内</p> <p>→ 県土整備部</p> <p>→ 建設企画課</p> <p>→ 山形県の CALS／EC</p> <p>→ 山形県の情報共有</p>	<p>情報共有システムに係る特記仕様書作成例（参考）</p> <p>【工事】</p> <p>情報共有システム利用の対象工事</p> <p>1 本工事は、情報共有システムを利用する対象工事であり、情報共有システムを利用することを原則とする。ただし、契約締結後に受注者が監督職員と協議し、通信回線を確保出来ない等の理由により利用することが困難と判断した場合は、この限りでない。</p> <p>2 情報共有システムの利用に関する費用については、共通仮設費の率分に含まれる。また、登録料及び利用料については、受注者が支払うものとする。</p> <p>3 情報共有システムの利用については、「山形県情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。</p> <p>4 これらに定められていない事項は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>5 要領等</p> <p>要領・ガイドラインは、山形県のホームページから入手できる。</p> <p>山形県のホームページ（ https://www.pref.yamagata.jp ）</p> <p>→ 県政情報</p> <p>→ 組織案内</p> <p>→ 県土整備部</p> <p>→ 建設企画課</p> <p>→ 山形県の CALS／EC</p> <p>→ 山形県の情報共有</p>

【業務】

情報共有システム利用の対象業務

- 1 本業務は、情報共有システムを利用する対象業務であり、情報共有システムを利用することを原則とする。ただし、契約締結後に受注者が監督職員※と協議し、情報共有システム利用による効率化の効果が低い等の理由により利用することが適当でないと判断した場合は、この限りでない。
- 2 情報共有システムの利用に関する費用については、直接経費に計上している。また、登録料及び利用料については、受注者が支払うものとする。
- 3 情報共有システムの利用については、「山形県情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。
- 4 これらに定められていない事項は、監督職員※と協議するものとする。
- 5 要領等
要領・ガイドラインは、山形県のホームページから入手できる。（【工事】5に同じ。）

※設計業務の場合、「監督職員」を「調査職員」に読み替える。

【業務】

情報共有システム利用の対象業務

- 1 本業務は、情報共有システムを利用する対象業務であり、情報共有システムを利用することを原則とする。ただし、契約締結後に受注者が監督職員※と協議し、情報共有システム利用による効率化の効果が低い等の理由により利用することが適当でないと判断した場合は、この限りでない。
- 2 情報共有システムの利用に関する費用については、~~測量業務は間接測量費、地質調査業務は業務管理費、設計業務等は間接原価の率分にそれぞれ含まれる。直接経費に計上している。~~また、登録料及び利用料については、受注者が支払うものとする。
- 3 情報共有システムの利用については、「山形県情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。
- 4 これらに定められていない事項は、監督職員※と協議するものとする。
- 5 要領等
要領・ガイドラインは、山形県のホームページから入手できる。（【工事】5に同じ。）

※設計業務の場合、「監督職員」を「調査職員」に読み替える。